食品ロス意識調査（令和６年度）報告書

1.　目的

令和元年に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」の中では、市町村が「食品ロス削減推進計画」を定めることが努力義務と規定されており、本市においても、今後策定する新たな「一般廃棄物処理基本計画」の中に、『食品ロス削減推進計画』を盛り込む予定です。本市の「食品ロス削減推進計画」の目標設定は、国の方針（「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」）に則り、『食品ロス発生量』のほかに、『食品ロスの認知度や取組状況（≒取り組み度）』を掲げる予定です。そのため、本市における「取り組み度」の現状値を把握し、また、今後の食品ロス削減に関する施策の参考とするため、本アンケート調査を実施するものです。なお、本計画の策定を契機とし、定期的にアンケート調査を実施し、「取り組み度」の経年比較を行う予定です。

2.　対象

本市に居住している市民

3.　期間

令和６年７月３１日（水）～８月１９日（月）

4.　方法

Web アンケートシステム

5.　回答者数

４９４名

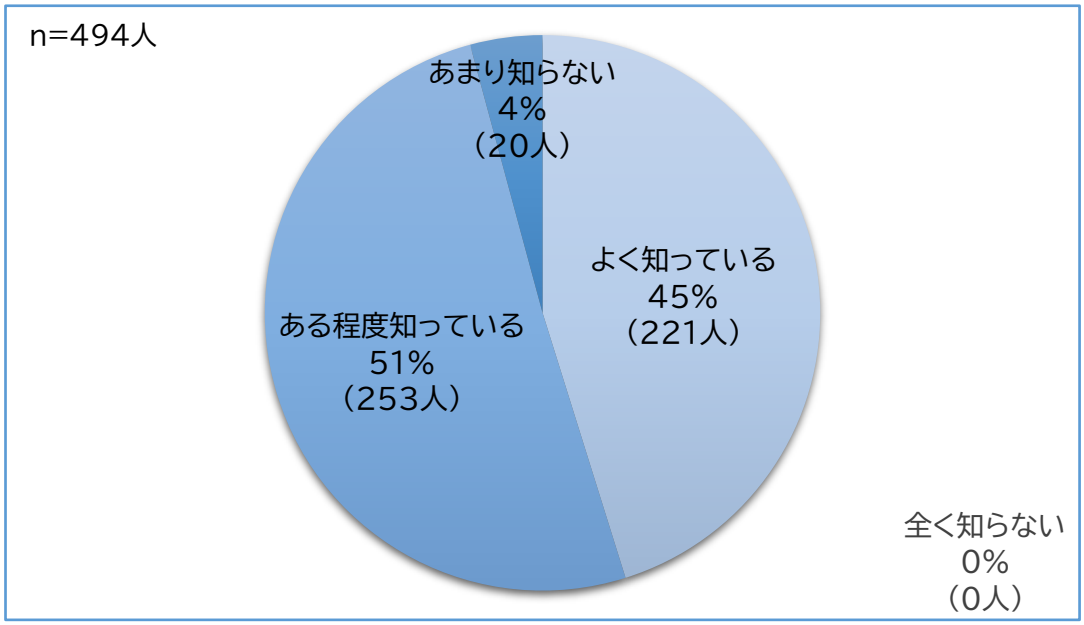
6.　調査事項

(1) 食品ロス問題の認知と食品ロス削減の取り組みについての調査	食品ロス問題についてどのくらい認知して、実際に食品ロス削減に取り組んでいるかを調査します。(設問①～③)
(2)食品ロス削減のための行動変容の要因についての調査	食品ロス削減に取り組まなければならないと思い、行動を変える動機となった要因を調査します。(設問④)
(3)家庭内の食品ロスの原因・実態についての調査	家庭内における食品ロスの発生原因や食品ロスとなりやすい食材・食品などの実態について調査します。(設問⑤～⑦)
(4) 期限表示の正しい理解と啓発・情報発信の認知についての調査	消費期限、賞味期限について正しく理解しているか、また市の取り組みに関する啓発・情報発信がどのくらい届いているかについて調査します。(設問⑧～⑨)

7.　調査結果

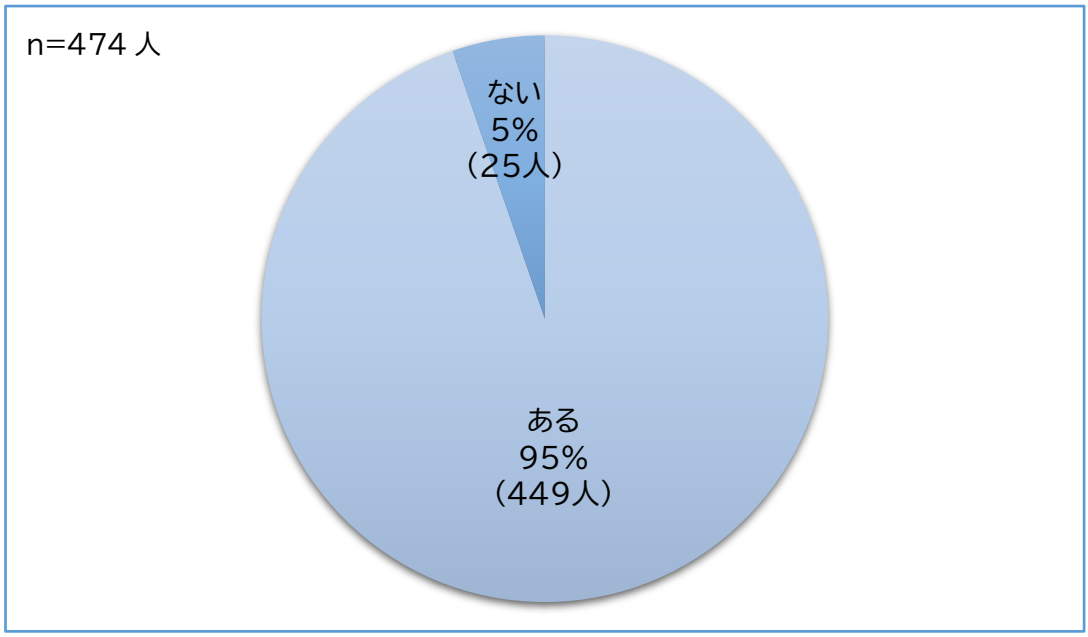
（1）　食品ロス問題の認知と食品ロス削減の取り組みについての調査

【設問①】あなたは、「食品ロス」が問題となっていることを知っていますか。



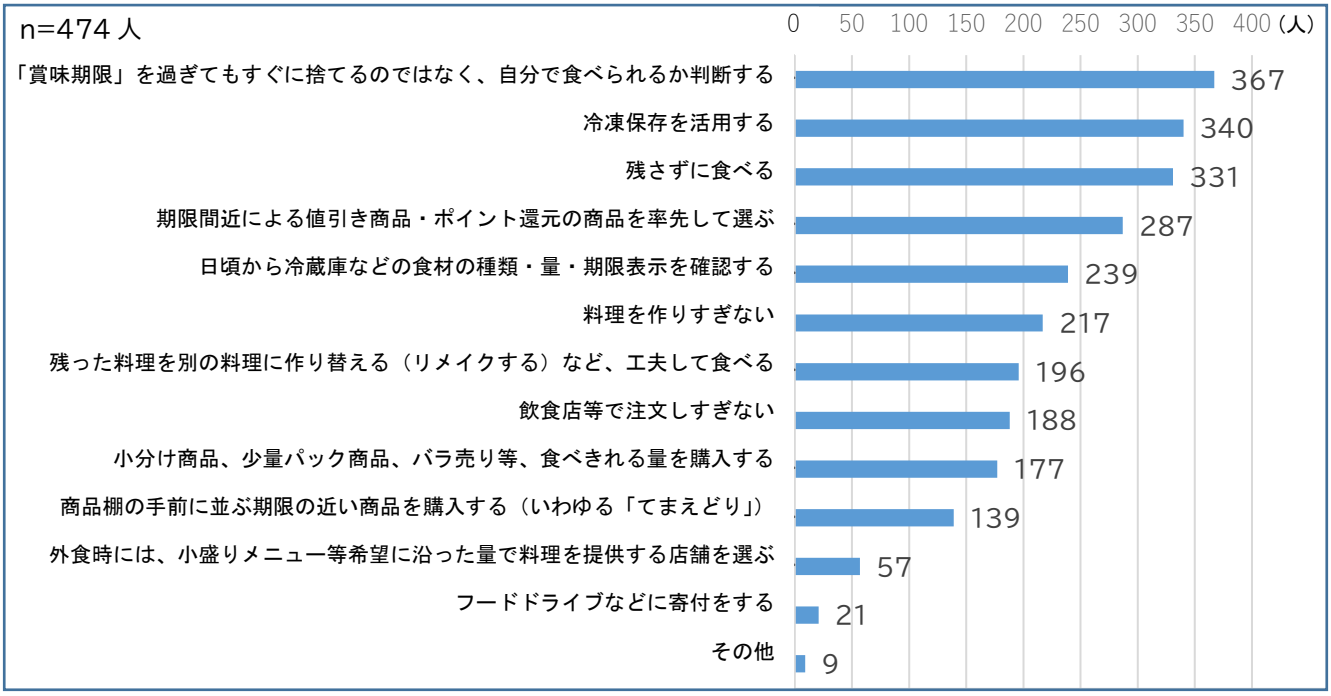
【設問②】あなたは、「食品ロス」を減らすために「日頃から意識的に」取り組んでいることはありますか。

※設問①で「よく知っている」、「ある程度知っている」と回答した場合



【設問③】あなたが、「食品ロス」を減らすために「日頃から意識的に」取り組んでいることを全てお選びください。（複数回答）

※設問①で「よく知っている」、「ある程度知っている」と回答した場合



（その他回答）

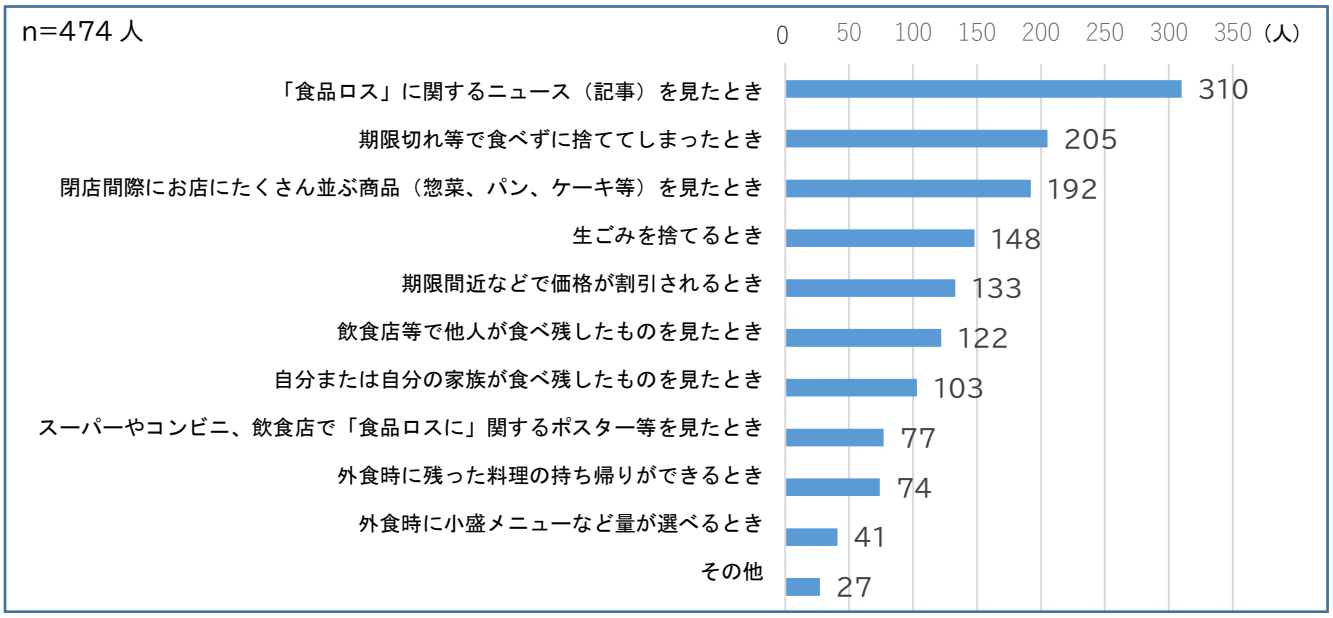
・生ゴミ処理をして菜園の肥料にしている

・食べられる野菜の皮は、剥かずに食べる

（２）食品ロス削減のための行動変容の要因についての調査

【設問④】あなたが、「食品ロス」を減らす取り組みを意識するきっかけとなったことがあれば、全てお選びください。（複数回答）

※設問②で「ある」と回答した場合



（その他回答）

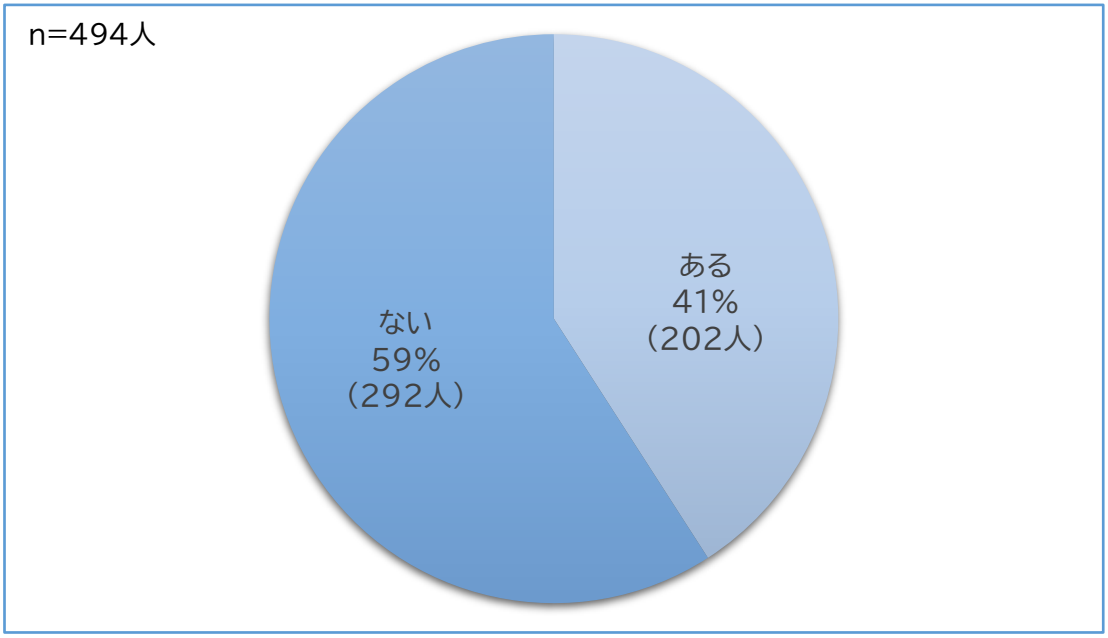
・大食いや情報番組でのグルメリポートを観るたびに、残った料理をどうするのか？一口しか口をつけていない料理は、どう処理をするのか？胸も痛むし、気になる。

・スーパーや飲食店で働いているため。

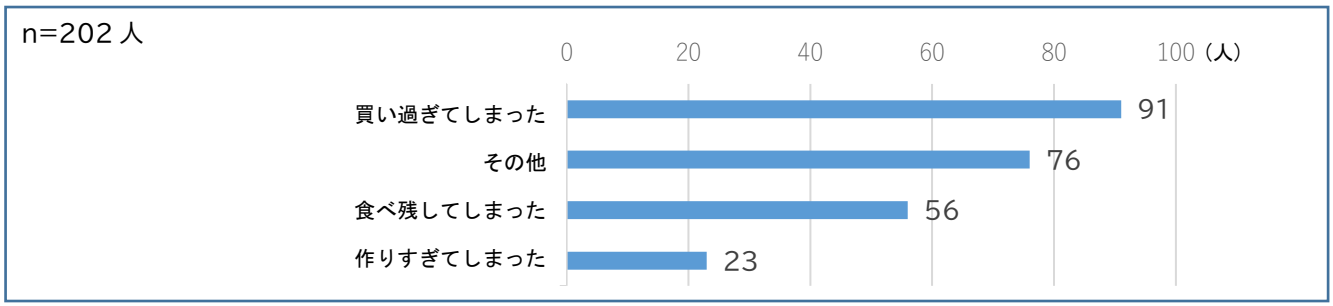
・食品ロスという言葉が出てくる前から食べ物を大事にする習慣がある
・海外でフードロスの取り組みをみた時
・フードバンクの活動を見た時
・働いているスーパーで食品ロス対策をしているため。
・物価高騰につき買い過ぎを見直そうと考え始めた。
・食べたいものも満足に買えず、困っている人を身近に見るようになったため。

（３）家庭内の食品ロスの原因・実態についての調査

【設問⑤】（直近１か月以内について）あなたは、まだ食べることができる食品や、未開封・未使用の食材・食品を捨ててしまったことはありますか。

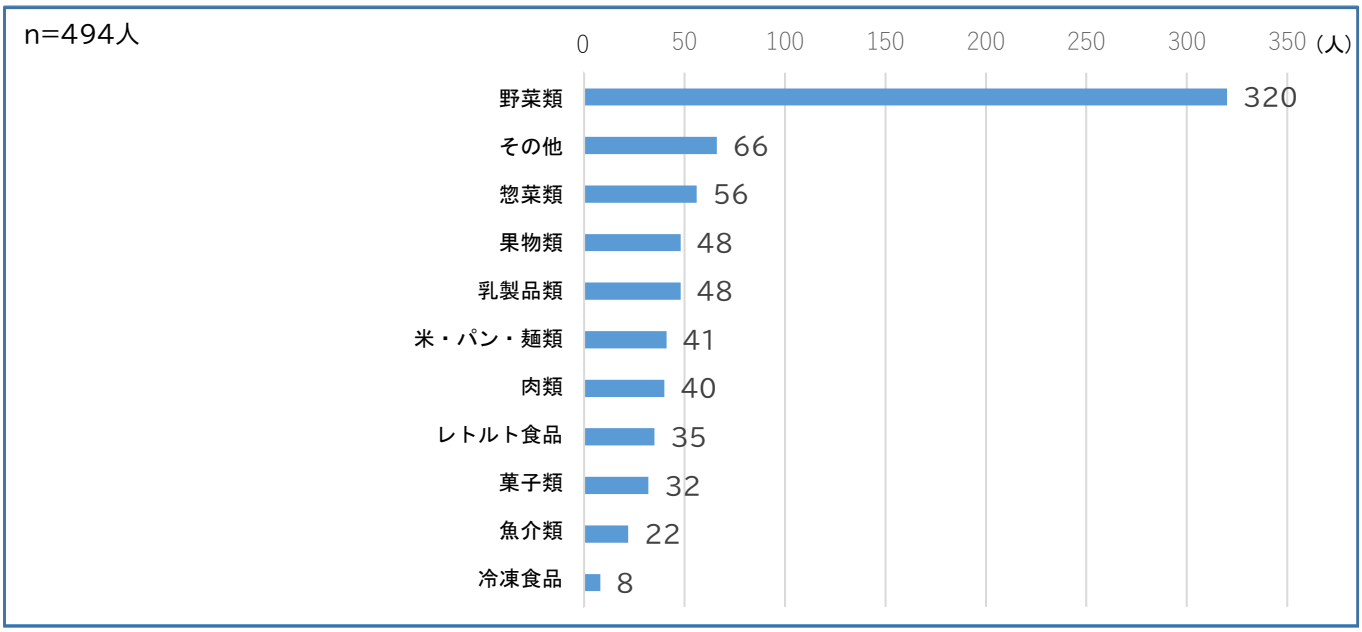


【設問⑥】あなたが、食材・食品を捨ててしまった際の理由のとして、当てはまるものを全てお選びください。（複数回答）
※設問⑤で「ある」と回答した場合



（その他回答）
・買い置き品の大幅な賞味期限切れ・腐敗してしまった
・食品の存在を忘れていた・味付けを失敗した
・おいしくなかった
・大量の頂き物で消費しきれなかった

【設問⑦】家庭で捨ててしまいがちな食材・食品があれば、全てお選びください。（複数回答）



（その他回答）

・調味料

・缶詰

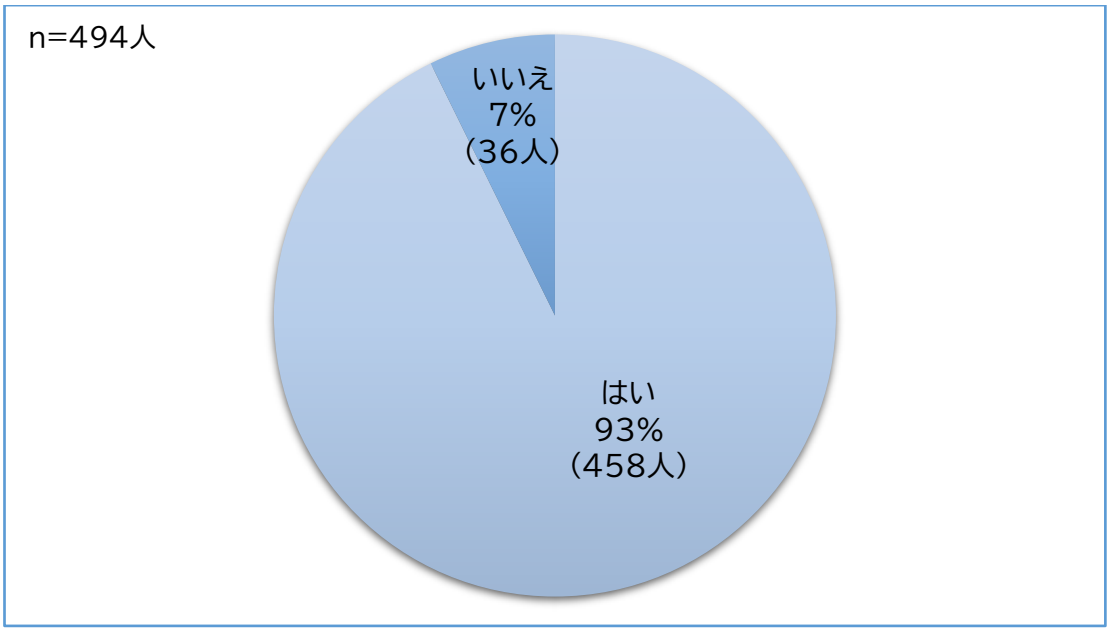
・菓子

・豆類

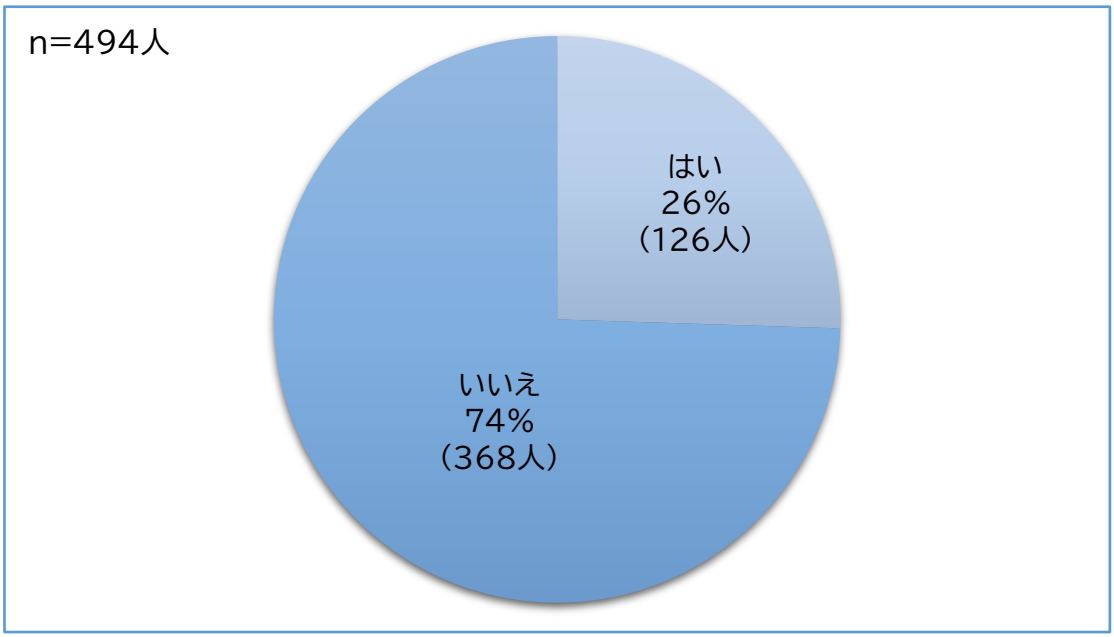
・加工食品

（４） 期限表示の正しい理解と啓発・情報発信の認知についての調査

【設問⑧】あなたは、「消費期限」と「賞味期限」の意味を正しく理解していますか。



【設問⑨】あなたは、茅ヶ崎市が行っているフードドライブの取り組みを知っていますか。



（問い合わせ先）
茅ヶ崎市環境部資源循環課
TEL　0467-81-7178